⑦-2 瓜生田地区 復興まちづくり計画

対象地域

下原田町字瓜生田

瓜生田地区は、住まいの再建やコミュニティの再生、農地の復旧、避難路・避難所の見直し等の取組を進めます。

（1）地区の復興まちづくりに向けた主な課題

取組の柱① 被災者のくらし再建とコミュニティの再生

住まいの再建

□住まいの再建における安全性の向上

○暮らしを安定させるための住まいの再建や、まちづくりと連携した住まいの安全性を高める方策の検討が必要です。

地区別懇談会での主な意見

- ・自費で再建した人と、今後補助金を受けて再建する人との乖離。
- ・今後の情報が見通せない、再建を進められないので、積極的な情報提供が不可欠。
- ・新しい住宅地だが空き地化しており、新規入居者の入居が課題。

コミュニティの再生

□コミュニティ衰退からの脱却

○現地再建する世帯と移転する世帯がいる中で、コミュニティの維持・再生を図ることが必要です。

地区別懇談会での主な意見

- ・被災後、町内在住者の把握が出来ておらず、世帯台帳や要支援者名簿が未整備である。また町内会に入っていない世帯の把握が難しく、町内行事が簡素化している。
- ・災害前の公民館の稼働率は結構高かった。
- ・瓜生田地区は広く、国道219号を挟んで農業集落、昭和時代に開発された住宅地区、バブル期に移り住んだ住民が多い地区に分かれる。
- ・町内対抗の駅伝大会、夏祭り、子ども会など住民の親睦を深める機会が減っている。
- ・地区の中心人物（ご意見番的な人）が、被災して地区外へ出て行った。

取組の柱② 力強い地域経済の再生

なりわいの再建

□農地の復旧と農業の継続

- ・農地の復旧、営農形態の見直し等による農業の継続を図ることが必要です。

地区別懇談会での主な意見

- ・地区内に居住する営農者は1名であり、自力で再建している。残りの農地は他者に貸出し、または地区外に居住する住民が通って営農している。
- ・農地は基本的に既に整備されている。

取組の柱③ 災害に負けないまちづくり

避難対策

□避難所の見直し・改善

- ・避難所の見直しや機能改善が必要です。

地区別懇談会での主な意見

- ・避難所まで遠いが、道路の見通しは良く、場所的にもさほど問題はない。
- ・中原小学校に避難した住民が多く、介護認定者は特別養護老人ホーム龍生園に移動・避難した。

□安全な避難方法の確立

- 避難所・避難場所に向かう避難ルートを踏まえ、高齢者や避難困難者の避難方法の見直しが必要です。

地区別懇談会での主な意見

- ・国道219号を使って中原小学校に避難しようとするとうきよに巻き込まれる。
- ・高齢者や避難困難者を誰がどう避難させるか。（地区には消防団員は1人しかおらず、若手は仕事でいないことが多い。）
- ・居住場所（高低差によるものなど）によって屋外スピーカーが聞こえにくい場所がある。

□自主防災組織の体制構築

- 地域コミュニティの状況を踏まえ、自主防災組織の体制の見直しが必要です。

地区別懇談会での主な意見

- ・自主防災組織内に女性部が組織されていない。その結果、炊き出し等の方法が受け継がれていない、弱者へのケアが不十分などの課題がある。

（2）課題解決のための取組

【復興まちづくりの目標】

瓜生田地域学習センターを拠点としてコミュニティを再生する復興まちづくり

取組の柱① 被災者のくらし再建とコミュニティの再生

コミュニティの再生

取組方針1：コミュニティの再生

- ・各世帯の状況を把握し、町内会や老人会等の活動の活性化を図ります。

具体の取組

コミュニティの再生

- ・世帯状況を把握し、町内会や老人会等の活動の活性化を図る。

取組方針2：コミュニティ拠点の再生

- ・中規模イベントの会場として利用します。

具体の取組

瓜生田地域学習センター(公民館)のリフォーム等

- ・補助金を活用し、床板を交換済。駐車場側に屋根（庇）を設置し、その下を中規模イベントの会場として利用する。

取組の柱③ 災害に負けないまちづくり

避難対策

取組方針3：避難所の見直し・機能拡充

- ・瓜生田地域学習センターの避難所・避難場所としての機能強化を図ります。

具体の取組

安全な地区に向けたハード整備

- ・馬氷川の河道掘削は必要ない。（球磨川本流の掘削が行われれば、馬氷川の掘削は必要ない）

取組方針4：自助共助の避難体制の構築

- ・町内会の行事や瓜生田地域学習センターを活用したイベントを通してコミュニティのつながりを強化した上で、自主防災組織の活動強化を図ります。

具体の取組

防災組織の啓発

- ・公民館周辺の電柱に水位表示を設置。（馬氷川と球磨川が合流する地点に水位表示を設置すると地区への転入に繋がらない）

防災情報の伝達機能強化

- ・各家庭への防災ラジオの配布。（市より、令和3年6月から順次配布。）

瓜生田地区 復興まちづくり計画【地区整備方針・避難ルート図】